



宇宙に滞在した毛豆20粒が5年をかけてようやく、五所川原農林高等学校外の農家での本格的な試験栽培となりました。その毛豆の栽培に取り組む野上健さん(下高根)が、6月10日(水)自身の畑に富野こども園と薄市こども園の園児31人を招き、植え付け体験を行いました。

この日は、朝は肌寒かったのですが、植えるときには日差しも出て作業しやすい日となりました。五所川原農林高校生物生産科の生徒5人と先生が手伝いに駆け付け、3~4センチの深さの穴を高校生が作り、続いて園児たちが2粒ずつ入れて土をかけていきました。こどもたちは、高校生のアドバイスをききながら「収穫が楽しみ」「おおきくなーれ」などと声をかけて丁寧に植え付けしました。全国には宇宙滞在した大豆はありますが、毛豆は五農のみ。9月中旬には保護者も招待しての収穫が予定されています。

【スポットライト】

メバル膳デビュー
ピュア2周年記念イベント
今泉賽の河原例大祭

【まちの話題】

津軽相撲甚句会全国大会優勝
薄市小がふるさと学習など

【お知らせ】

後期高齢者医療被保険者のみなさまへ
消防職員募集など